

訂正箇所	正誤区分	訂正区分																																																																																																								
金抜設計書 単価表 番号110	誤	<div>単 価 表</div> <table><tr><th>番号</th><th>項目番号</th><th>項 目</th><th>数量</th><th>単位</th><th>単 価</th><th>金 額</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>109</td><td>特 - (8)</td><td>地盤改良工 固化材 A</td><td>190</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>110</td><td>特 - (8)</td><td>地盤改良工 固化材 B</td><td>443</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>111</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 A (削孔)</td><td>3,782</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>112</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 A (一次注入)</td><td>53.49</td><td>KL</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>113</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 A (二次注入)</td><td>319.91</td><td>KL</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>114</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 B</td><td>4.16</td><td>KL</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>115</td><td>特 - (10)</td><td>埋戻し工 埋戻し A</td><td>2,456</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>116</td><td>特 - (10)</td><td>埋戻し工 埋戻し B</td><td>1,122</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>117</td><td>特 - (10)</td><td>埋戻し工 埋戻し C</td><td>1,021</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>118</td><td>特 - (11)</td><td>函体継手工 可とう継手 A</td><td>30</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>119</td><td>特 - (11)</td><td>函体継手工 カバープレート A</td><td>13</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>120</td><td>特 - (11)</td><td>函体継手工 カバープレート B</td><td>13</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要	109	特 - (8)	地盤改良工 固化材 A	190	m³				110	特 - (8)	地盤改良工 固化材 B	443	m³				111	特 - (9)	薬液注入工 A (削孔)	3,782	m				112	特 - (9)	薬液注入工 A (一次注入)	53.49	KL				113	特 - (9)	薬液注入工 A (二次注入)	319.91	KL				114	特 - (9)	薬液注入工 B	4.16	KL				115	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し A	2,456	m³				116	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し B	1,122	m³				117	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し C	1,021	m³				118	特 - (11)	函体継手工 可とう継手 A	30	m				119	特 - (11)	函体継手工 カバープレート A	13	m				120	特 - (11)	函体継手工 カバープレート B	13	m			
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要																																																																																																	
		109	特 - (8)	地盤改良工 固化材 A	190	m³																																																																																																				
		110	特 - (8)	地盤改良工 固化材 B	443	m³																																																																																																				
		111	特 - (9)	薬液注入工 A (削孔)	3,782	m																																																																																																				
		112	特 - (9)	薬液注入工 A (一次注入)	53.49	KL																																																																																																				
		113	特 - (9)	薬液注入工 A (二次注入)	319.91	KL																																																																																																				
		114	特 - (9)	薬液注入工 B	4.16	KL																																																																																																				
		115	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し A	2,456	m³																																																																																																				
		116	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し B	1,122	m³																																																																																																				
		117	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し C	1,021	m³																																																																																																				
		118	特 - (11)	函体継手工 可とう継手 A	30	m																																																																																																				
		119	特 - (11)	函体継手工 カバープレート A	13	m																																																																																																				
120	特 - (11)	函体継手工 カバープレート B	13	m																																																																																																						
	正	<div>単 価 表</div> <table><tr><th>番号</th><th>項目番号</th><th>項 目</th><th>数量</th><th>単位</th><th>単 価</th><th>金 額</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>109</td><td>特 - (8)</td><td>地盤改良工 固化材 A</td><td>190</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>110</td><td>特 - (8)</td><td>地盤改良工 固化材 B</td><td>435</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>111</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 A (削孔)</td><td>3,782</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>112</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 A (一次注入)</td><td>53.49</td><td>KL</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>113</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 A (二次注入)</td><td>319.91</td><td>KL</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>114</td><td>特 - (9)</td><td>薬液注入工 B</td><td>4.16</td><td>KL</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>115</td><td>特 - (10)</td><td>埋戻し工 埋戻し A</td><td>2,456</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>116</td><td>特 - (10)</td><td>埋戻し工 埋戻し B</td><td>1,122</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>117</td><td>特 - (10)</td><td>埋戻し工 埋戻し C</td><td>1,021</td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>118</td><td>特 - (11)</td><td>函体継手工 可とう継手 A</td><td>30</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>119</td><td>特 - (11)</td><td>函体継手工 カバープレート A</td><td>13</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>120</td><td>特 - (11)</td><td>函体継手工 カバープレート B</td><td>13</td><td>m</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要	109	特 - (8)	地盤改良工 固化材 A	190	m³				110	特 - (8)	地盤改良工 固化材 B	435	m³				111	特 - (9)	薬液注入工 A (削孔)	3,782	m				112	特 - (9)	薬液注入工 A (一次注入)	53.49	KL				113	特 - (9)	薬液注入工 A (二次注入)	319.91	KL				114	特 - (9)	薬液注入工 B	4.16	KL				115	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し A	2,456	m³				116	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し B	1,122	m³				117	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し C	1,021	m³				118	特 - (11)	函体継手工 可とう継手 A	30	m				119	特 - (11)	函体継手工 カバープレート A	13	m				120	特 - (11)	函体継手工 カバープレート B	13	m			
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要																																																																																																	
		109	特 - (8)	地盤改良工 固化材 A	190	m³																																																																																																				
		110	特 - (8)	地盤改良工 固化材 B	435	m³																																																																																																				
		111	特 - (9)	薬液注入工 A (削孔)	3,782	m																																																																																																				
		112	特 - (9)	薬液注入工 A (一次注入)	53.49	KL																																																																																																				
		113	特 - (9)	薬液注入工 A (二次注入)	319.91	KL																																																																																																				
		114	特 - (9)	薬液注入工 B	4.16	KL																																																																																																				
		115	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し A	2,456	m³																																																																																																				
		116	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し B	1,122	m³																																																																																																				
		117	特 - (10)	埋戻し工 埋戻し C	1,021	m³																																																																																																				
		118	特 - (11)	函体継手工 可とう継手 A	30	m																																																																																																				
		119	特 - (11)	函体継手工 カバープレート A	13	m																																																																																																				
120	特 - (11)	函体継手工 カバープレート B	13	m																																																																																																						

訂正箇所
特記仕様書
P37

誤

訂正区分

高流動コンクリート

m³

高流動モルタル

m³

24-5-2 型わく工

(1) 型わくの種別

共通仕様書8-3-2に規定する型わくの単価項目の種別に下記を追加する。

単価表の項目	使用箇所
C (A)	発進立坑本体の躯体及び2連C BOXの躯体に使用するもの。 ※先防水箇所における地中連続壁芯材へのセパレータ取付用異形スタッド取付費用含む
C (B)	発進立坑の坑口仕上げ部に使用するもの。
C (C)	シールド内のポンプ室における側壁、隔壁、頂版部に使用するもの。
C (D)	発進立坑躯体側壁の逆巻き部の高流動コンクリート及び高流動モルタルの充填性を確認するために各投入口の中間部にアクリル樹脂製透明型枠を使用するもの。
T (A)	シールドトンネルの覆工部に使用するもの。(上半施工部) ※支保工含む
T (B)	シールドトンネル到達部のインバートに使用するもの。(下半施工部)

(2) 支 払

共通仕様書8-3-6「支払」に下記を追加する。

1) 型枠C (A) の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m²当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う型枠の製作、据付け、取外し、異形スタッドの地中連続壁芯材への取付、支保工等型枠C (A) の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
8- (2) 型わく	
C (A)	m ²
C (B)	m ²
C (C)	m ²
C (D)	m ²
T (A)	m ²
T (B)	m ²

37

正

訂正区分

高流動コンクリート

m³

高流動モルタル

m³

24-5-2 型わく工

(1) 型わくの種別

共通仕様書8-3-2に規定する型わくの単価項目の種別に下記を追加する。

単価表の項目	使用箇所
C (A)	発進立坑本体の躯体及び2連C BOXの躯体に使用するもの。 ※先防水箇所における地中連続壁芯材へのセパレータ取付用異形スタッド (L=300 mm、径D22 mm) 取付費用含む
C (B)	発進立坑の坑口仕上げ部に使用するもの。
C (C)	シールド内のポンプ室における側壁、隔壁、頂版部に使用するもの。
C (D)	発進立坑躯体側壁の逆巻き部の高流動コンクリート及び高流動モルタルの充填性を確認するために各投入口の中間部にアクリル樹脂製透明型枠を使用するもの。
T (A)	シールドトンネルの覆工部に使用するもの。(上半施工部) ※支保工含む
T (B)	シールドトンネル到達部のインバートに使用するもの。(下半施工部)

(2) 支 払

共通仕様書8-3-6「支払」に下記を追加する。

1) 型枠C (A) の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m²当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う型枠の製作、据付け、取外し、異形スタッドの地中連続壁芯材への取付、支保工等型枠C (A) の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
8- (2) 型わく	
C (A)	m ²
C (B)	m ²
C (C)	m ²
C (D)	m ²
T (A)	m ²
T (B)	m ²

37

訂正箇所
特記仕様書
P39

誤

(2) 種 別
共通仕様書 12-15-3 に規定する路盤排水工の単価項目の種別に下記を追加する。

単価表の項目	路盤排水工の 施工箇所	区分内容	設計図書に示す記号
中央排水工C	インバート有 り	1) シールドインバート部に設置し湧水処理を行う もの。 2) 高密度ポリエチレン管φ150にポリエステル 系短繊維不織布t=0.6mm巻き。	Du-Pφ0.15
横断排水工D	インバート有 り	1) 発進・到達部におけるシールド坑口円周方向 に設置し湧水処理をおこなうもの。 2) 高密度ポリエチレン管φ50にポリエステル 系短繊維不織布t=0.6mm巻き。	Du-Pφ0.05

(3) 支 払
共通仕様書 12-15-5 「支払」に下記を追加する。

単価表の項目

検測の単位

12- (12) 路盤排水工

中央排水工C

m

横断排水工D

m

24-7 汚濁水処理工
(1) 定 義
共通仕様書 12-19-1 「定義」に下記を追加する。
1) 汚濁水処理工の設備規模、原水状況、処理水基準は下記のとおりとする。

項 目	区分内容	備 考
設備規模	30m ³ /h	
原水 SS濃度	3,000ppm	想定値
原水 PH値	12	想定値
外観	異常な着色又は発泡が認められないこと	
処理水基準 SS濃度	120ppm以下	・・・水域にかかる千葉県水質汚 濁防止排出基準
処理水基準 PH値	5.8～8.6	

39

正

(2) 種 別
共通仕様書 12-15-3 に規定する路盤排水工の単価項目の種別に下記を追加する。

単価表の項目	路盤排水工の 施工箇所	区分内容	設計図書に示す記号
中央排水工C	インバート有 り	1) シールドインバート部に設置し湧水処理を行う もの。 2) 高密度ポリエチレン管φ150にポリエステル 系長繊維不織布t=0.6mm巻き。	Du-Pφ0.15
横断排水工D	インバート有 り	1) 発進・到達部におけるシールド坑口円周方向 に設置し湧水処理をおこなうもの。 2) 高密度ポリエチレン管φ50にポリエステル 系長繊維不織布t=0.6mm巻き。	Du-Pφ0.05

(3) 支 払
共通仕様書 12-15-5 「支払」に下記を追加する。

単価表の項目

検測の単位

12- (12) 路盤排水工

中央排水工C

m

横断排水工D

m

24-7 汚濁水処理工
(1) 定 義
共通仕様書 12-19-1 「定義」に下記を追加する。
1) 汚濁水処理工の設備規模、原水状況、処理水基準は下記のとおりとする。

項 目	区分内容	備 考
設備規模	30m ³ /h	
原水 SS濃度	3,000ppm	想定値
原水 PH値	12	想定値
外観	異常な着色又は発泡が認められないこと	
処理水基準 SS濃度	120ppm以下	・・・水域にかかる千葉県水質汚 濁防止排出基準
処理水基準 PH値	5.8～8.6	

39